



ソフトウェア病理学NEO



2014/9/16

堀 明広

「ソフトウェア病理学NEO」発足の意図

- ソフトウェア業界には解決すべき問題・課題が山ほどあるという。では、どこにどんな問題や課題が、どれだけあるのだろうか。
- 改めて全部まとめて書いてみて、問題・課題を俯瞰してみたい。これら問題・課題は繋がっているはずだ。俯瞰してみても分かることがあるはずだ。
- あの名著「ソフトウェア病理学」のスキームを参考にして、自分達の手で書き出してみたいのだ。
- ソフトウェア開発業界には問題・課題がたくさんあるが、それらを解決する方法やヒントも数多く世に出されている。これらを整理してポイントし、より多くの人に知ってもらいたい。

「ソフトウェア病理学NEO」の目的・目標

- かの名著「ソフトウェア病理学」の日本版オリジナルを、有志により共同執筆します。
- 先に出版されている「ソフトウェア病理学」のスキームは参考にしますが、SIGメンバーにより改めて考えます。
- 共同執筆した原稿をどのように世に出すかは、現時点、まだ分かりません。SIGメンバーと相談しながら決めていきます。出来れば、商用出版を目指したいと思っています。

活動内容及び年間計画

- 2015年3月までは、ソフトウェア病理学NEOの記述スタイルを確定させることに主眼を置く。
 - まずはテーマやフォームを限定せずに、SIGメンバーにソフトウェア開発に関わる問題・課題をいくつか書き出してもらおう。
 - それを元に参加者にて検討し、何かの一節を一通り書き通し、公開し、フィードバックを受ける。
 - そのフィードバックを参考にしつつ、ソフトウェア病理学NEOの記述スタイル(章節項)をある程度確立する
- 2015年4月以後は、3月までに得られた知見や意見を元に、共同執筆についてより具体的な計画を立案する。

SIGメンバー

| 氏名 | 所属 | リーダー |
|------|-----------|------|
| 堀 明広 | NTTデータMSE | ○ |
| | | |
| | | |

2014/09/19現在

メンバーは総勢9名。上記メンバー表は編集中。
現在も有志募集は継続中。

「ソフトウェア病理学NEO」SIGメンバー(執筆者)募集

- Eメールにて以下の要領でご応募ください。
 - 件名:ソフトウェア病理学NEO 参画希望
 - 本文:
 - 氏名(匿名でなく本名をお願いします)
 - 所属名
 - 「病理学NEO ML」に登録するメールアドレス(複数可能)
 - 意気込み等 何か一言
 - 宛先: hori.akihiro@sw-quality.jp

日常的な活動のベースはオンラインです。